# やさいレポート（令和７年１月号）

# きゅうり

発行日：令和７年１月１０日

## １．卸売価格の動向

○434 円/kg（1 月 7 日）

- 平年比：95%

○1 月の価格見通し

やや高値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## ２．小売価格の動向

○887 円/kg

（12 月 13 日全国平均）

- 前月比：98%、平年比：157%
- 東京：286 円（3 本）
- 大阪：100 円（1 本）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：7/20（前月 5/20）
- 大阪：3/10（前月 1/10）

（機構調べ）

## ３．家計消費動向

○111 g/人（11 月全国平均）

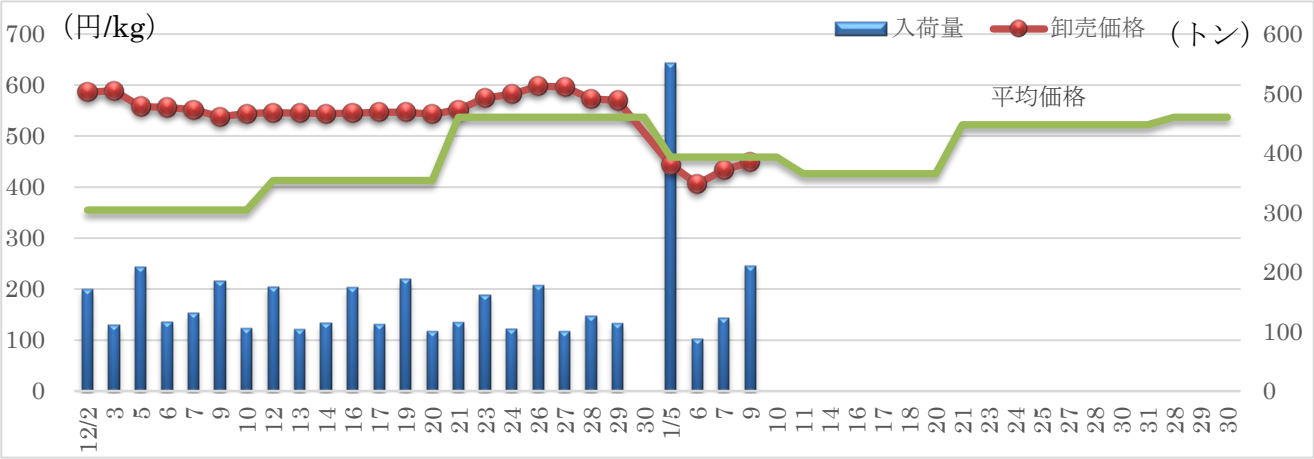
- 前月比：62%
- 前年同月比：73%

○2,423 g/人（2023 年年間）

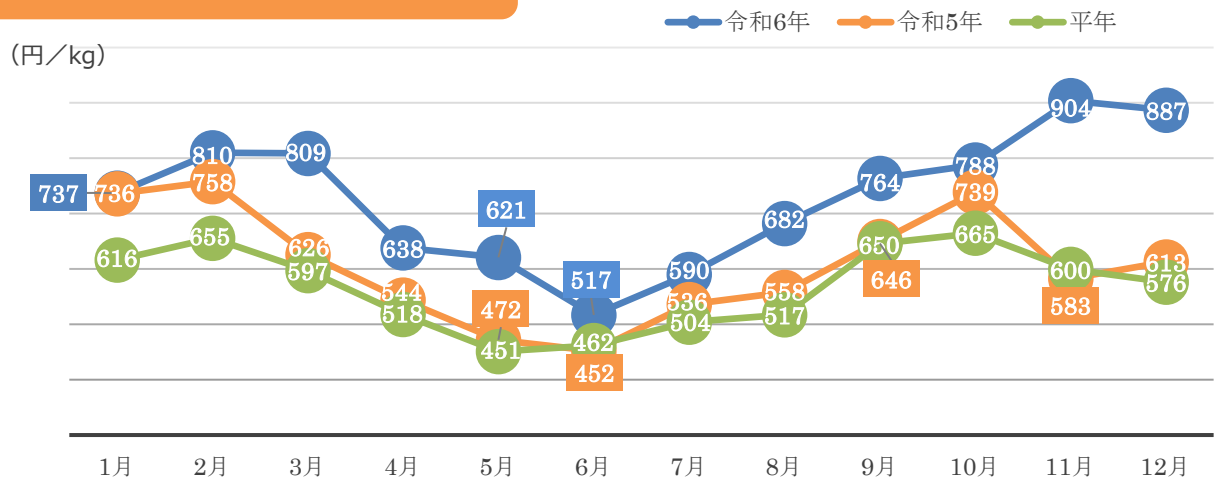
- 前年比：95%

（総務省統計局家計調査）

## ４．きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）




## ５．きゅうりの小売価格の推移



## 6．主産地の生育・出荷動向

| 産地名 | 作付面積 | 作況 | 生育進度 | 出荷進度 |
|---|---|---|---|---|
| 群馬県伊勢崎市（11/5） | 前年並み | やや不良 | 平年並み | 平年並み |
| 高知県西部（12/17） | 前年並み | 平年並み | 平年並み | 平年並み |
| 佐賀県佐城地区（9/20） | 前年並み | 平年並み | 平年並み | 平年並み |
| 宮崎県宮崎中央（10/16） | 前年並み | 平年並み | 平年並み | － |

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）

高知県西部：ハウス内の様

## 7．向こう１ヶ月の気象情報（1/11~2/7）

| | 週別の天候 |
|---|---|
| 1/11~1/17 | 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。<br>東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。<br>北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。<br>沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 |
| 1/18~1/24 | 北日本日本海側では、冬型の気圧配置となりにくいため、平年に比べ曇りや雪の日が少ないでしょう。<br>東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が続かないため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。<br>北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。<br>沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 |
| 1/25~2/7 | 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。<br>東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。<br>北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。<br>沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 |

| | | 平均気温（1か月） | 降水量（1か月） | 日照時間（1か月） |
|---|---|---|---|---|
| 北日本 | 日本海側 | 低10 並30 高60%<br>**高い**見込み | 少50 並30 多20%<br>**少ない**見込み | 少20 並30 多50%<br>**多い**見込み |
| | 太平洋側 | | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み |
| 東日本 | 日本海側 | 低20 並30 高50%<br>**高い**見込み | 少40 並40 多20%<br>**平年並か少ない**見込み | 少20 並30 多50%<br>**多い**見込み |
| | 太平洋側 | | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み |
| 西日本 | 日本海側 | 低30 並30 高40%<br>**ほぼ平年並**の見込み | 少40 並40 多20%<br>**平年並か少ない**見込み | 少20 並40 多40%<br>**平年並か多い**見込み |
| | 太平洋側 | | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み | 少30 並40 多30%<br>**ほぼ平年並**の見込み |

（気象庁１カ月予報）

## 8．輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

○0ｔ（11 月輸入量）

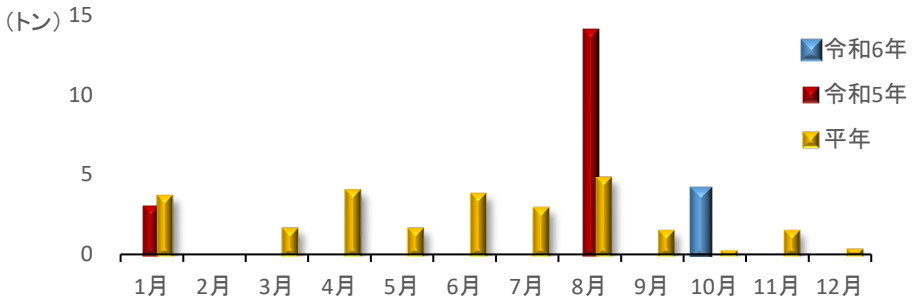
- 前年同月比：－%

※前年実績なし

○輸入先国ベスト３

輸入実績なし

（財務省貿易統計）




## 9．一口メモ

12 月は、宮崎産、高知産は秋の天候不順の影響で生育不良、千葉産も不作傾向だったが、高値疲れもあり下旬にはやや値を下げた。

１月は、千葉産は遅れていたが回復基調。入荷量は平年をわずかに下回り、業務需要の高まりもあって価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

＜問い合わせ先＞
農畜産業振興機構
野菜振興部　需給業務課
Tel:03-3583-9793